令和６年１月度 理事会議事録

東部金属熱処理工業組合

１．招集年月日　令和５年１２月２０日（水）
２．開 催 日 時　令和６年１月２５日（木）　１０時３０分～１２時００分
３．開 催 場 所　理事全員の同意により Web 会議システムにより開催
４．理 事 総 数　２３人
５．監 事 総 数　３人
６．出席理事数　１７人（Web 会議システムによる出席１７人）
７．出席監事数　３人（Web 会議システムによる出席　３人）
８．出席理事の氏名

嶋崎 利行、曽根 光彰、玉木 寛之、安室 篤志、田村 大輔、宗村 進之介、上島　健、秋山 正稔、山田　毅、富居 博治、横山 聡洋、竹内 博次、秦　研二、平井 英次、藤田 亮則、川村 道夫、後藤 章洋

９．出席監事の氏名

熊木　宏、近藤 恭二、山口 直延

１０．出席組合員の氏名

出席組合員はいない

１１．議長の氏名

嶋崎 利行

１２．決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

該当する理事はいない

１３．議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）

定刻に至り、嶋崎理事長から挨拶があった。挨拶の後、理事会開会を宣し、本日の理事会は Web 会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認し、ただちに議事に入った。

第１号議案　賛助会員の脱退について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、賛助会員１社が３月末での脱退の申し出があったことの報告があり、３月末で組合員数７８社、賛助会員数４２社、計１２０社になることの説明があった。

賛助会員：日本積層造形株式会社　代表取締役社長　大竹 卓也

嶋崎議長は、賛助会員の脱退について議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第２号議案　令和６年度事業計画案ならびに組合スケジュールについて

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、令和６年度事業計画案について説明があった。主な内容は次の通り

・第５３回通常総会［令和６年５月２１日（火）、帝国ホテル］
・新年賀詞交歓会［仮　令和７年１月２９日（水）、帝国ホテル］

・正副理事長会・理事会は年６回開催予定
・技術委員会並びに品質委員会は年５回開催予定、マーケティング委員会及び総務委員会は、２月並びに３月の委員会開催時に確認する。
・品質委員会の省エネ推進活動については、新たな活動内容を検討する。
・BCP推進WGを品質委員会から独立して明記する。

嶋崎議長から、（一社）日本金属熱処理工業会の理事会及び執行役員会が５月２０日にあり、第５３回通常総会と連日になってしまうことの説明と日程調整のお願いがあった。

嶋崎議長は、令和６年度事業計画案ならびに組合スケジュールについて議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第３号議案　各講習会の受講料の見直しについて

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき各講習会の３年間の収支実績について報告があり、受講者数が年々減少して来ていることと対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド型での開催を行うためにインターネットの環境が整った会場を手配する必要などから、受講料収入より会場費等の支出が上回っている状況にあることの説明があった。

続いて前日の正副理事長会で検討した各講習会の受講料の見直し案について説明があった。

「初級熱処理塾」６０，０００円　→　８０，０００円　※税込金額
「中級熱処理塾」　５，０００円　→　１０，０００円
「金属熱処理技能検定試験受験対策講習会」
１２，０００円　→　１５，０００円　テキストが必要な方
８，５００円　→　１１，５００円
「ISO内部監査員養成研修会」
２５，０００円　→　３３，０００円

嶋崎議長から、経済状況や少子化や、人材確保が難しい背景もあるが、会場費の値上げもあり、受益者負担ということで最小限の値上げをお願いしたい。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第４議案　職員給与規程の改訂について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、職員の通勤手当について経費削減の観点から現行の月額の定期代支給から半年分の定期代支給に変更したいことの説明があった。それに関する給与規程の改訂について説明があり、昨年９月の正副理事長会で検討し、１０月分から既に実行していることの報告があった。

嶋崎議長から、事後報告になってしまうが、経費削減の一環として先行していることの説明があった。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第５議案　青年部会の活動状況について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、前回理事会時に概略説明のみとなっていたため、再度議事録に基づき、説明があった。昨年１１月の「組合まつり２０２３」［東京都中小企業団体中央会主催、１１月８日（水）、９日（木）、東京国際フォーラム］の際

の出展者リポートのYouTube動画の紹介があり、一部視聴した。インタビューを受けた山田部会長の音声が小さいため、運営事務局に問い合わせていることと組合ホームページ上にリンクを貼り付けることの了解を得ていることの報告があった。音声が改善された際は、総務委員会に相談し、ホームページ上で紹介したいことの説明があった。

来年度の開催日程が、令和６年１０月３０日（水）、３１日（木）となっていることと次回のテーマとしては、日本刀から身近な熱処理に結びつけるかと金属の硬さを感じてもらえるようなことを試みることになっていると報告があった。

続いて、西部金属熱処理工業協同組合が９月に開催した「出前講座」に田村前部会長が見学したこととその内容について報告があった。主な内容としては、１小間５０分、①歴史と②熱処理の方法等で構成され、テストピースを使った実習が組込まれている。

山田部会長から、「組合まつり」については長く続けて行くことが大切で、熱処理を認知してもらえると考えている。「出前講座」については、熱処理業界を活性化することが目的で、特に工業高校に行き、熱処理を知ってもらい、次世代の人材を発掘したいと考えていて、自社の近くの工業高校に声掛けしたところ、来年度１小間時間を得られそうなことの報告があった。近隣の工業高校にお声掛けしていただき、反応があれば、対応を考えたいと述べられた。

嶋崎議長から、青年部会は次世代の中核になるメンバーで、取組んでいることは業界のすそ野を広げるための種まきになるので、発信を続けて欲しいことと「出前講座」については、東部の独自色を出すためにリサーチから初めて業界の人材確保の礎になれば良いと考えている旨述べられた。自身の大学での講義実績についても報告があった。

嶋崎議長から、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第６号議案　各委員会等の活動状況について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、昨年１２月１３日開催の第１回講習会・テキスト検討会について議事録に基づき、報告があった。主な内容としては、「金属熱処理入門テキスト」著者の鶴見州宏氏と講師をお願いしている東京都立産業技術研究センター中村 勲氏にオブザーバー出席をお願いしたこと。①今年度の講習会実施状況（受講者の減少等について）の報告、②各テキストの修正について（著者の山方三郎氏と進めていること。鶴見州宏氏から修正の要望があること。）、③講師の育成について（講師謝金の見直しの要望があったこと。）

続いて１月１０日に開催された技術・品質合同委員会について議事録に基づき説明があった。主な内容については、①第７回品質活動発表会（顧客監査対応意見交換会、２月２７日）について、②実践型熱処理塾について、③令和６年度の活動計画について、④令和６年度開催日程について、⑤ISO 内部監査員養成研修の報告

藤田理事（技術委員長）から、初級熱処理塾のスポット受講について質問があり、安室専務理事から、正副理事長会で検討した結果、目的や１０日間のカリキュラムを崩す形になってしまうため、もっと議論を行うことが必要との結論に至り、今後検討を重ねて行きたいと説明があった。

嶋崎議長から、他の講習会も含めて永年掛けて教育体系を構築して来た背景があることと新入社員など人材確保が難しくなって来ている背景もあるので、過去に受講した方が繰返し勉強をすることに対して柔軟に対応することも必要と思うが、初級熱処理塾の持つ本来の目的や意味合いが変わってしまう不安もあるので、時間を掛けて組合員のご意見ご要

望を聞きながら検討して行きたい旨述べられた。

続いて安室専務理事から、総務委員会主催で２月２日ハイブリッド型開催する第３回SDGs セミナーについて報告があった。主な内容としては、①参加人数６２名、②内容：カーボンニュートラルの取組について賛助会員企業３社と玉木副理事長による事例発表。

熊木監事（総務委員長）から、大勢の参加申込に対しての謝辞の後、第１回、第２回で基礎的な勉強を行い、今回具体的な取組事例について取り上げているので少しでも役立てればと期待が述べられた。

最後に安室専務理事から、今後の委員会の開催予定について報告があった。

嶋崎議長は、委員会活動について議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第７号議案　報告事項その他について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、令和５年１２～令和６年１月の組合員の異動について報告があった。

続いて１月２９日開催の新年賀詞交歓会、外国人技能実習制度の試験監督者説明会、第７回品質活動発表会（顧客監査対応意見交換会）及び「商工ジャーナル」２月号の掲載記事について説明があった。

玉木副理事長から、第４３回日熱会（東部幹事）の日程［令和６年１０月３日（木），４日（金）］及び開催内容について説明があり、協力と参加についてお願いがあった。

以上をもって、議案全部の審議を終了した。曽根副理事長より閉会を告げ散会した。

令和６年１月２５日

東部金属熱処理工業組合理事会

議長理事　嶋崎 利行　㊞

出席理事　曽根 光彰　㊞

〃　玉木 寛之　㊞

〃　安室 篤志　㊞

〃　田村 大輔　㊞

〃　宗村 進之介　㊞

〃　上島　健　㊞

〃　秋山 正稔　㊞

〃　山田　毅　㊞

出席理事　富居 博治　㊞

〃　横山 聡洋　㊞

〃　竹内 博次　㊞

〃　秦　研二　㊞

〃　平井 平次　㊞

〃　藤田 亮則　㊞

〃　川村 道夫　㊞

〃　後藤 章洋　㊞

出席監事　熊木　宏　㊞

〃　近藤 恭二　㊞

〃　山口 直延　㊞